

# 双月米雨 平戸は 奴隷になつた

双月米雨

**R18**  
Adult  
Only





3

平戸が  
性奴隷になった





なぜ  
こうなったのかは  
少し長い話に  
なるのだが…



いや  
そんな事より  
海防艦マジ  
小せえ…!!

半分しか  
入らねえとか  
舐めてんのか

4



乳首は  
舐めとくけど

はっ  
はっ  
はっ

はっ  
はっ



それでも  
先端が  
刺激されれば  
結構出るもんだ

どっ、どっ

びん



基地では  
建造と開発と  
改修に  
勤しんでいた

出撃に演習に  
遠征に...

艦隊は  
いつもの通り

新たに  
配属となった  
平戸も

別に  
何て事はない

新しく配属と  
なりました

平戸です  
よろしくお願ひします



平均すれば  
月に一人か二人の  
ペースで新人は  
やってくるのだ

初見では  
『その内の一人』  
に過ぎなかった



だが：  
それはとても  
些細な事から  
始まった

あの  
ご主人様

あっ…



呼び間違い

それ自体は  
新任の子には  
良くある事で

今までずっと  
家庭の中に  
あったであろう  
艦娘が

『共に生活する  
大人の男性』  
として

司令官を  
お父さんと  
呼んでしまったり  
するものだ





明らかに  
言ってしまった  
という動揺…

彼女にとって  
相当な秘密事項  
なのが伺える

えっと…  
うっ…

みるみる  
青ざめる表情



—だが

間違いなく  
ご主人様って  
言ったよね



も申し訳  
ございません  
あの…

お屋敷に  
住み込みで  
働いてましたので  
クセがその…  
出てしまいました…

と思いきや  
あっさり自由  
していた



うっかり  
露呈した  
『過去の何か』

まあ…  
詮索しないのが  
礼儀なのだが

今後の艦隊運用を  
考えたら  
聞いておくべきか…



あの…  
この事はどうか  
ご内密にお願い  
出来ませんか…?

嫌な話なら  
もう話題を  
流しなよ…



なるほど  
それで『ご主人様』  
というワケだ

艦娘も  
色々だね

ええ…  
ええ…



あのお屋敷は  
良い思い出が  
無いんです

私は  
戦災孤児で

支配人にも  
先輩にも  
いじめられてて

ご主人様に  
守ってもらう時は  
いつも…



その先は  
声が詰まって  
言わなかったが

守ってもらう為の  
対価が必要だった…  
という事だろう

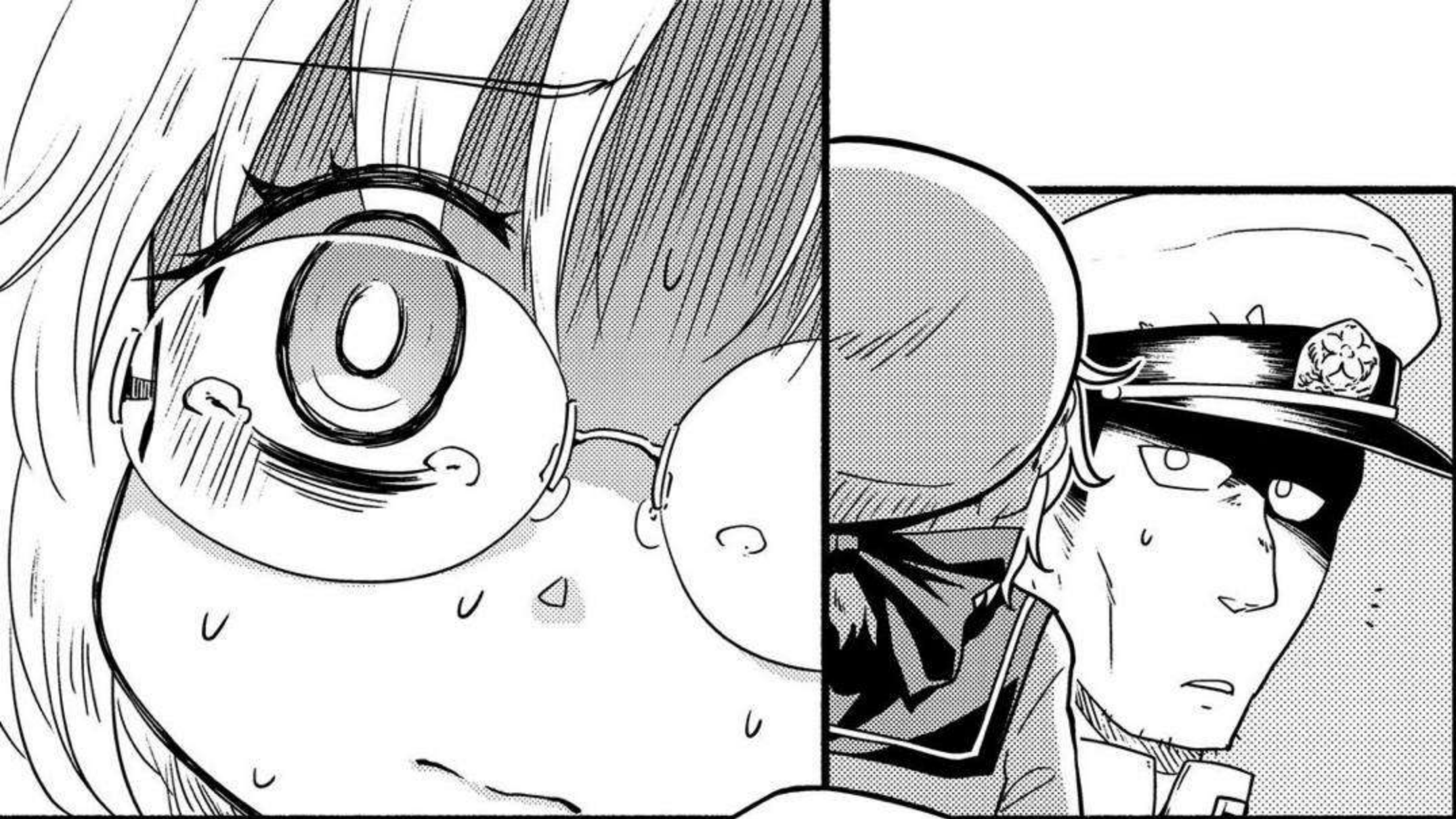
つまり…  
当主には  
夜の遊びに  
付き合わされ

戦災孤児だから  
衣食住のある生活を  
手放せる訳もなく  
嫌でも従うしかない



この子は  
悪い大人たちの  
食い物に  
されてきたんだ

いやはや  
凄い身の上話を  
知ってしまったな  
これは…



9



お願いです  
見捨てないで  
下さい

あそこに  
戻るのには  
嫌なんです

いや...  
そんな事は  
しないけどね...

私は...  
ここでやり直せると  
聞いて来たので...

乗り出さないで  
平戸さん  
書類が...

頑張りますから  
ここに...

居させて  
ください...

うん  
必死だね  
必死過ぎる

海戦術





参ったなこりゃ  
相当なトラウマ  
抱えてる子だ

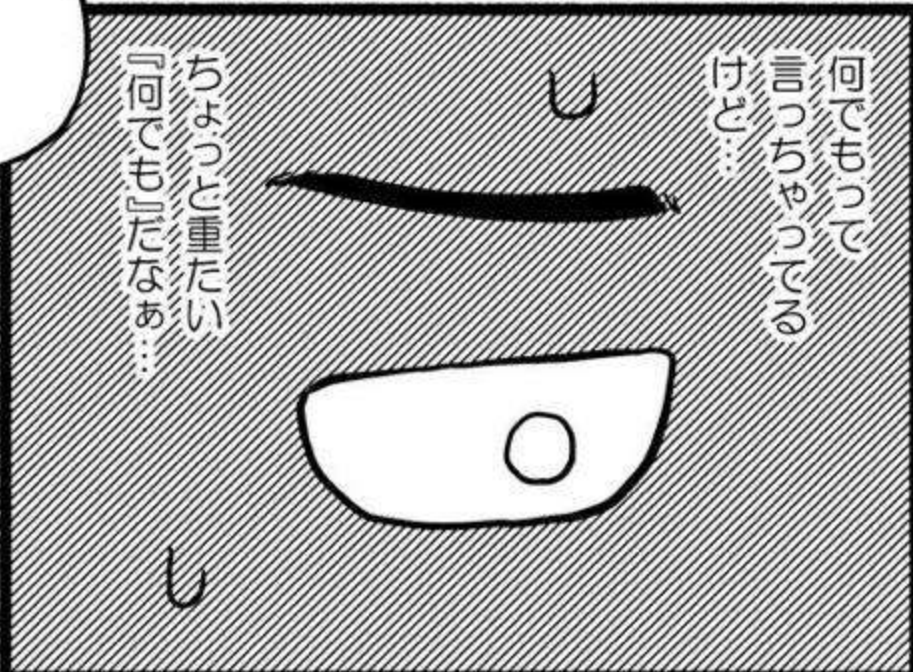
居なくはないけど  
最初っから  
ここまで重度なのは  
初めてかも



お願い…  
居場所を…

何でも  
するから…

居場所を  
下さい…



何でもって  
言っちゃってる  
けど…

ちよっと重たい  
『何でも』だなあ…

司令は…

司令なら…

薄汚れた  
体ですけど…

平戸に…  
出せるものは  
全部捧げます



この  
メスガキツ  
体で払うしか  
方法を  
知らんのか?!



私には  
それしか…

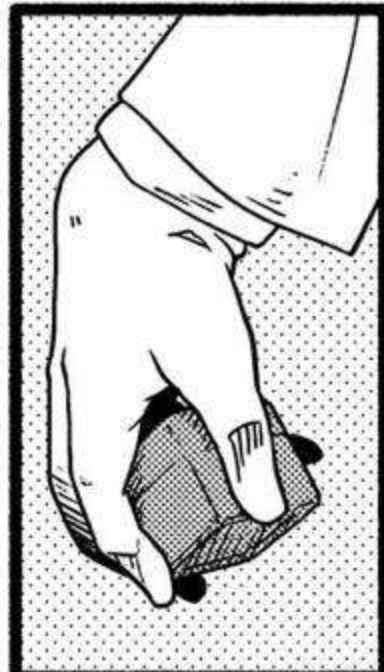
無いんです…



あつ…  
思わず口に  
出してしまった

ていうか  
この角度はマジ  
誘い方を  
体験で知っている

ご主人様とやらは  
この少女を本気で  
調教したみたいだな





何でもすると  
言ったからには

何でもして  
もらおうではないか

お前は今から  
私の奴隷だ

13



私の為に尽くし

私の為に働き  
ゆくゆくは  
私の子を孕み

その為には  
十分な対価を得て  
十分な食事を取り  
健康に注意を払い



生涯を共にせよ



—とまあ  
ちよっと  
カッコつけて  
指輪なんぞ  
渡してしまったり  
したわけだ

少々  
感情的に事を  
進めてしまったが

提督と艦娘の  
間柄では  
この方法しか  
思いつかんのだ

何より  
システムの  
問題ないしな

ただこの司令が  
海防艦性愛者で  
バレバシになるのは  
どうにかならんか

14

すみません  
そろそろ  
昼食のご用意を  
……

飯…?

それくらい  
他の子に  
任せておけ

でも  
私が秘書艦  
ですから…



ウチは  
食堂もある

気にする程の  
事ではない

翔鳳

そ…

そうでしたか  
すみません…



でも…  
それじゃあ平戸は  
何をしたら  
良いのでしょうか…?

えっちは  
今しましたし  
ええと…

あれ？



もう一回  
えっち  
しようか

イメクジの  
ように

イメ…!?

ええっ!?

おや…?  
ご主人様とやらは  
いつも1回で  
果てちゃうのか

司令は  
平戸の事…

そんなに  
お気に  
召しましたか…？

その指輪は  
冗談とでも？

いいえ  
そんな…！

16

ポッ

この  
指輪は…

一生涯を…  
共に…

どうやら  
理解がまだ  
追いついてない  
ようだ…

シキ  
シキ



あのっ  
余韻というか…

お慈悲を…

今少し  
指輪を眺めさせて  
頂きたく…

ずっほ

ずっほ

いやあ…  
待っていると  
長そうなんで

17



う…  
浮いてますけど…

こっちを先に  
さっさと  
終わらせちゃおうか



あれ…

あ…

スッ





しれえ…  
平戸はもう  
げ限界ですっ

限界な頃が  
一番気持ち  
良いんだって

でっ…  
でも体が  
浮いて…  
こんな格好で

それにちよつと  
恥ずかしくて…

いや  
あのねえ…



照れてるのが  
可愛いから

元気に  
なっちやうの!!



でもっ…  
ほんとにもう

はま

おまたが…  
こわれちゃい  
そうで…

はま

これで  
最後だから  
…っ

今日は

ズ  
ッ  
ッ  
ッ

キ  
ン  
ン  
ン

ヤ  
ッ  
ッ  
ッ

ず  
い  
い  
い

キ  
ン  
ン  
ン

[Redacted]



やあやあやあ

平戸  
君は今日から  
私の奴隷で

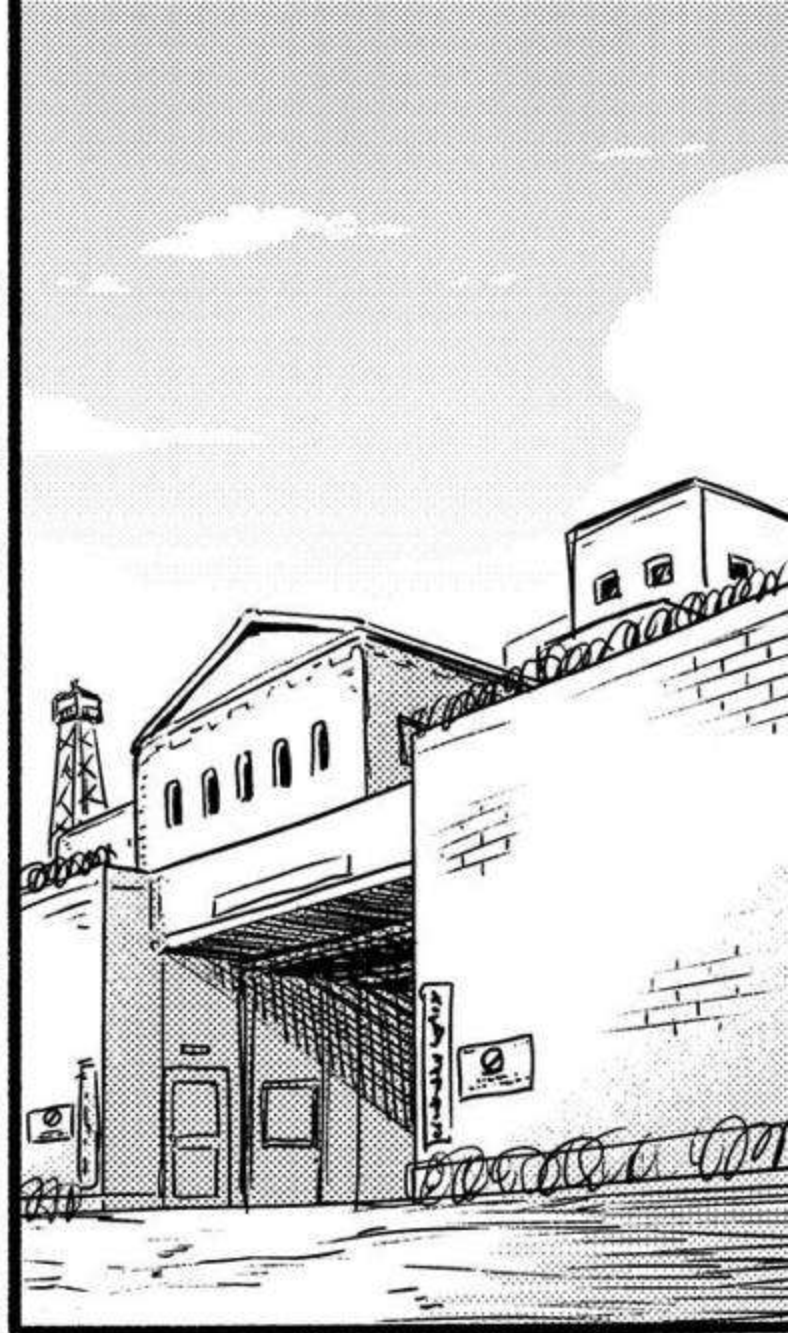


あー

びん  
びん

びん  
びん

幸せに  
生きるんだ



演習も夜戦も  
この平戸に  
お任せください

何があるかと  
奴隷はあなたに  
ついて参ります





誌名：そして平戸は奴隷になった

制作：ツキトコオリノ

著者：双月氷雨

印刷：有限会社ねこのしっぽ

発行：2020年8月16日

Pixiv：17131

Twitter：@sniflaye

Mail：rona\_hf@hotmail.com

無断での複製や転載は禁止されています